



えんぶり

國立病院機構八戸病院

発行元:独立行政法人国立病院機構八戸病院
National Hospital Organization
Hachinohe National Hospital
〒031-0003 八戸市吹上3丁目13番1号
TEL 0178-45-6111 FAX 0178-43-7814
ホームページ
<http://www.hosp.go.jp/~hatinohe/>

平成28年1月発行 第56号

年頭のご挨拶



八戸病院 病院長 蘭藤 順

明けましておめでとうございます。

院内外の皆様の力を得て、院長として初めての新年を無事に迎えることが出来ました。

昨年4月、国立病院機構では非公務員化という大きな変革があり、当院でも及川前院長の退職と蘭藤の院長拝命や神経内科常勤医師(三須先生)の着任などの人事異動を含む幾つかの大きな変化がありました。その後の9ヶ月余を振り返ってみると、一昨年の新病棟竣工のような華々しい話題こそ無かったものの、職員一同が明るくかつ真摯に各々の仕事を全うしてくれたことが何より嬉しく、皆に感謝いたします。

今年も医療を取り巻く環境の悪化、特に経済面での締め付けは当院にも押し寄せてくるでしょうが、地域における自らの役割を『重症心身障害児・者の皆さんへの医療と福祉ならびに神経難病を始めとする障害をお持ちの方への療養の提供』と捉えている当院にとって、その目指す先や進むべき道は本年も変わりありません。今年も、患者さんやご家族の声を聞き、近隣の医療機関や福祉関係の方々さらには行政と手を携え合って進みたいと思います。平成28年度には新たな事業として、訪問看護・在宅支援体制の確立を目指します。多方面の職員の力が必要ですので協力をお願いします。

この紙面をご覧の皆様とそのご家族にとって、今年が良い年であることを祈念して年頭のご挨拶と致します。

追記;別項に、昨年の本冊子では紹介できなかった当院職員による国立病院総合医学会での学術発表の一覧を記しましたのでご覧下さい。努力と功績を讃えたいと思います。

第69回国立病院総合医学会

2015年10月2-3日 札幌市ポスターセッション (○は発表者)

低酸素脳症患者への訓練ノートを活用した作業療法の試み

○上林 泉、松村菜緒子、坪田 達也
;リハビリテーション科

骨折予防対策における側臥位30度の安全性に関する検討

《神経難病患者及び重症心身障害児者の入浴介助マニュアルの作成に向けて》

○亀川 初美、下柄棚綾子、小山内千鶴子、岡崎富美子、山田 佳子、久光 瞳子、黒澤 澄恵 ;看護部

療養型病院における看護師のキャリア・アンカー指向に関する調査

○高松 哲子、松坂 薫、田中 真紀、館石 珠代、川崎 知子、野澤万寿実 ;看護部

SEIQoL-DWを用いたALS患者の看護介入の検討

○松坂 薫、館石 珠代;看護部
体形変形を伴う重症心身障害児者
~気切カニューレ抜去における固定方法改善の取り組み~

○番地 ゆか ;看護部
ALS患者に対するフットケアの検討
一用手微振動とアルミシートを用いて~

○和田美也子、大森 知佳、米田 衣律、
坂田奈津美 ;看護部

療養型病院でのフィッシュ活動による新採用者の意識変化

○館石 珠代、野澤万寿実、松坂 薫、
川崎 知子、田中 真紀、高松 哲子
;看護部

基本理念

私たちは
すべての患者さまとご家族に
信頼され満足していただける
確かな医療と生活支援を
めざしております

基本方針

- 一 病院組織の運営と地域における役割を果たします
- 二 患者さまの権利と安全の確保に努めます
- 三 療養環境と患者サービスに努めます
- 四 診療の質の確保に努めます
- 五 看護の適切な提供をいたします
- 六 病院運営管理の合理化に努めます

目次:

年頭のご挨拶	1
病院長 蘭藤 順	
救急コールシミュレーション	2
医療安全管理係長 下柄棚 綾子	
クリスマス会を開催しました	2
児童指導員 澤田 周平	
妊娠とお薬について	3
薬剤師 中島 舞	
職員親交会の忘年会を開催	3
Hide 須藤	
年男・年女の	
皆さんに聞きました!	3
地域医療連携室からのお知らせ	4
外来担当医表	4
病院案内	4
編集後記	4



救急コールシミュレーション

医療安全管理係長 下柄棚 綾子

当院では、内線固定電話または院内PHSを用いて、救急コールを行うシステムがあります。「コードブルー」と呼ばれる救急コールは「6789」をダイヤルすることにより、院内に一斉放送ができます。今回、そのシステムで救急コールのシミュレーションを行いましたので、報告いたします。

平成27年11月19日15時10分、院内に救急コールが機能訓練室から発信されました。採用11か月目の理学療法士Tさんは、歩行訓練中に突然倒れ心肺停止状態になった患者様の心臓マッサージを行いながら大声で応援依頼、一番に駆けつけた応援スタッフが「6789」をダイヤルし、コードブルーをコールしました。そのコールを聞いて駆けつけたスタッフが、協力し合い各々の役割を果たし、必用物品が準備され心肺蘇生し、シミュレーションは終了しました。

この研修は年1回実施していますが、シミュレーション以外1度も稼働したことがないため、システムを知らないスタッフへの周知と設備環境の変化に合わせた見直しを行い、救急体制を整えておく必要があります。今年度は、救急カートの薬剤見直しと救急コールは一般放送であるため、各部屋にある受信側のボリュームを下げない事の周知、誰もがすぐ利用できるようフローの掲示を行いました。これらの見直しは研修参加スタッフの意見の賜物と考え、今後も「見ざる、聞かざる、言わざる」ではなく「よく観て、聴いて、発信する」医療安全管理を進めたいと考えています。



クリスマス会を開催しました

児童指導員 澤田 周平

12月16日、2015年最後の誕生会とともに、クリスマス会が4階プレイホールで行われました。今回はボランティア4名によるフルートアンサンブルでした。4本のフルートが奏でる「ハッピーバースデイ」の曲から始まり、モーツアルトの「アイネクライネナハトムジーク」など数曲を演奏してくださいました。美しい音色に会場は心地よい空気に包まれていました。

演奏会終了後、なんとサンタクロースが2人も登場し、患者様一人ひとりにクリスマスプレゼントを贈りました。突然のサンタ登場に患者様やご家族は、びっくりしながらもとても喜んでいる様子でした。

協力していただいた皆さん、そして2人のサンタさん、ありがとうございました！



妊婦とお薬について



薬剤師 中島 舞

妊娠中や授乳中における薬の使用に不安を持つ女性は多いと思います。

風邪薬や痛み止めを使用したい場合や、継続して飲んでいる薬がある場合は、胎児や新生児への影響が気になるところです。

妊婦・胎児に対する服薬の影響については「妊娠と薬情報センター」としてサイト上で情報の公開や一般の方からの相談を受け付けています。是非ご活用ください。





職員親交会の忘年会を開催



Hide 須藤

12月17日(木)に「きざん八戸」にて、職員親交会主催による忘年会が開催されました。2015年は12月に入っても気温が高く暖かい日が続いており、この日も晴れて穏やかな1日となりました。

忘年会では、はじめに蘭藤院長より「忘年会では食事や談笑、余興を十分に楽しんでください。」とごあいさつがありました。

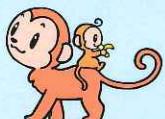
続いて黒澤看護部長より乾杯の御発声をいただき、また新しく親交会に入会された職員の方からごあいさつがありました。そして和洋中バラエティに富んだメニューに舌鼓を打ち、あちらこちらで話に花が咲きました。

その後は2015年を振り返る2択クイズに頭の中にある記憶を引っ張り出したり、カラオケ大会では各人・グループが曲に対する想いをぶつけ合いました。余興の締めはポッキーダンスです。ポッキーのCMで「三代目 J Soul Brothers」のメンバーが魅せるダンスですが、中にはJSBに引けを取らない華麗なダンスを披露する職員もいて、会場は熱気に包まれました。

最後は、谷下田事務部長の一本締めでお開きとなりました。

忘年会が終了し、病院内は再び慌ただしい光景が戻りましたが、2016年も目標に向かって各職員が一体となって進んでいき、忘年会の時期を迎える決意を新たにできたかと思います。

八戸病院 祝：



「年男」「年女」の皆さんに聞きました!

事務部長 谷下田 喜代志

A1.新しい院長が来て、病院全体の雰囲気がよくなつてよかったです。健康面では、膝が痛くなったり、よく、つまづいたりして、年をとったなどつくづく感じた。

A2.ゆっくり、のんびりと生活したい。

A3.「古たぬき」でしょう。
A4.伝えられる自信がないが、生きていたら、「よく、ここまで生きてきたな。」

A5.最後の職場となると思いまので、自分にやれることは、やっていきたい。

A 病棟看護師 中村 真由美

A1.八戸病院に勤務して3年目となり、仕事にも慣れてきた感じではありますが、家事と仕事に追われ、1年があつという間に過ぎてしまいました。

A2.「健康第一」で、癒しと余裕のある生活を望みます。

A3.キーーうるさいので、やっぱり、猿だと思います。

A4.定年を迎え、老後の生活は、大丈夫でしょうか？

A5.思いやりと感謝の気持ちを忘れずに看護にあたりたいと思います。

Q1. 昨年を振り返って、どんな年でしたか？

Q2. 今年はどんな年にしたいか？

Q3. 「申」年生まれですが、自分を動物に例えると何ですか？

Q4. 12年後の自分に伝えたいことは？

Q5. 八戸病院の職員としての抱負は？

運動療法主任 山内 拓野

A1.スタッフが変わり、新しい考え方を聞く機会が増えた刺激的な一年でした。

A2.自分の体験してない事に取り組んでみたいです。

A3.カラス。

A4.人生楽しんだもの勝ち！

A5.責任感を持って他人任せにしない事を心掛けたいです。

B 病棟看護師 麦沢 佳恵

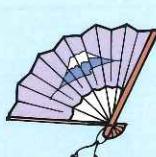
A1.充実していて本当にあつという間でした。全部がいい思い出！

A2.仕事もプライベートも充実させていきたいです。

A3.猫かな～

A4.今よりも色んな面で成長していく下さい。

A5.考えて行動できる看護師になれるように頑張ります。





=地域医療連携室より=

「咳エチケット」を心掛けましょう

インフルエンザや急性胃腸炎等、感染性のウィルスが流行する時期になりました。咳・くしゃみのエチケットを心掛けることは、周囲にウィルスをまき散らさない効果があるだけでなく、周りの人を不快にさせないためのマナーにもなります。また、周りで咳・くしゃみをしている人にマスクの着用をお願いしましょう。お互いのために・・・

診療援助日程 2月

青森県立保健大学 リウマチ科

渡部一郎教授 2月2日(火)、9日(火)、16日(火)、
23日(火)

東北大学リハビリテーション科

上月正博教授 2月5日(金)

東北大学 呼吸器外来

山谷睦雄教授 2月9日(火)

山形県立保健医療大学

平山和善教授 2月17日(水)

診療時間、日程等が変更になる場合があります。また次回以降については、地域医療連携室またはホームページにてご確認願います。

地域医療連携室 0178-45-6111(内線)4301
医事課 " (内線)4311

外 来 相 当 医 表

1月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
内 科	関根 耕作(午前)	関根 耕作	関根 耕作(午後)	関根 耕作	安ヶ平 みどり(午前) 関根 耕作(午後)
神経内科			三須 建郎 (午前 / 予約)		
小児科		河原 仁志(午前)		河原 仁志(午前) 神田 進(午後 / 予約)	
呼吸器外来					安ヶ平 みどり(午前)
リウマチ外来	リウマチ外来は上記診療援助日程のとおり。				

午前診療受付時間 8:30～11:00 午後診療受付時間 13:00～15:30 小児科外来 8:30～11:30
・ただし急患については受付いたします。・担当医師については変更されることがありますので電話にてご確認下さい。

病院案内図



|編|集|後|記|

新しい年を迎え、皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか？
今年は申年・・・日光東照宮のお猿さんにはならないよう
に美しい景色（久しぶりに種差海岸いこうかな）を「見て」患
者様や職員とのコミュニケーションを深め「話す」「聞く」
充実した一年にしてまいります。